



株式会社クレオ

2019年3月期 決算 補足説明資料

2019年5月10日
株式会社クレオ (JASDAQ:9698)

2019年3月期 連結業績概要

(単位：百万円、%)

	2018年3月期 実績	2019年3月期 計画値	2019年3月期 実績	前期比		対計画比	
				増減	%	増減	%
売上高	12,268	13,500	13,526	1,258	10.3	26	0.2
営業利益	410	640	670	260	63.3	30	4.8
経常利益	457	680	706	248	54.3	26	3.9
純利益	305	500	664	358	117.4	164	32.9

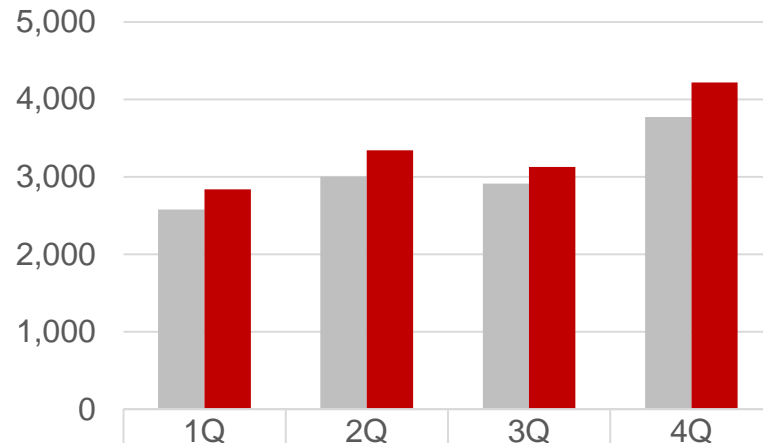
■ 連結業績概要について

- 売上高：すべての事業の伸長により、前期比で12億58百万円増加
- 営業利益：特にソリューションサービス事業の大幅増益等により、前期比で2億60百万円増加
- 経常利益：営業利益の増加により、前期比で2億48百万円増加
- 純利益：営業利益の増加および法人税等調整額の計上による税負担の軽減に伴い、前期比で3億58百万円増加

四半期別の売上高・営業利益

四半期別売上高

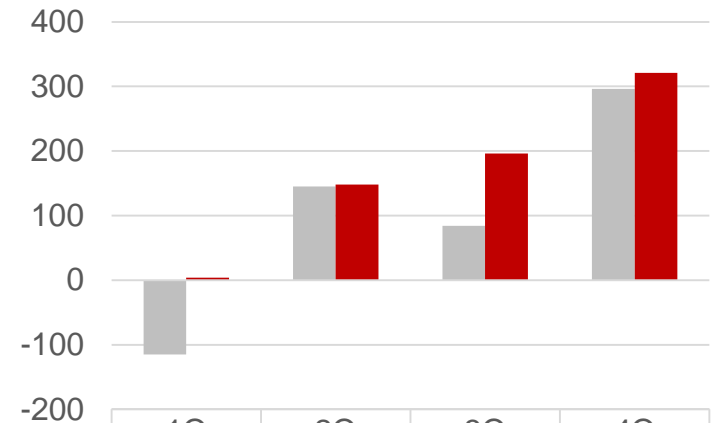
(単位：百万円)



	1Q	2Q	3Q	4Q
■ 前期実績	2,577	3,004	2,915	3,770
■ 当期実績	2,839	3,341	3,128	4,217

四半期別営業利益

(単位：百万円)



	1Q	2Q	3Q	4Q
■ 前期実績	-115	145	84	296
■ 当期実績	4	148	196	321

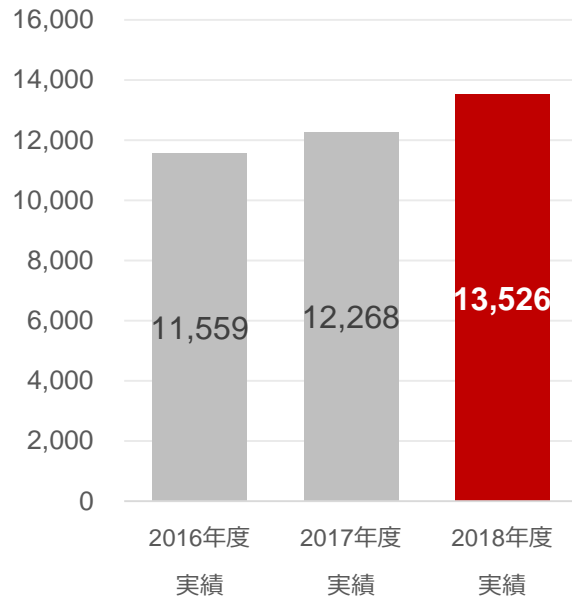
■ 第4四半期に営業利益計上が偏重する例年の傾向に変化あり

- 第4四半期に営業利益計上が偏重するため、例年第1四半期は営業損失が発生する傾向があるものの、当期は第1四半期から大型案件による売上・利益計上があったことなどにより、第1四半期より営業利益が前期末で改善
- 第3四半期の営業利益は一部第4四半期営業利益を「先取り」

3力年度の業績推移 通期

単位：百万円

売上高



2018年度は5事業中4事業が前期比10~20%の成長。

営業利益



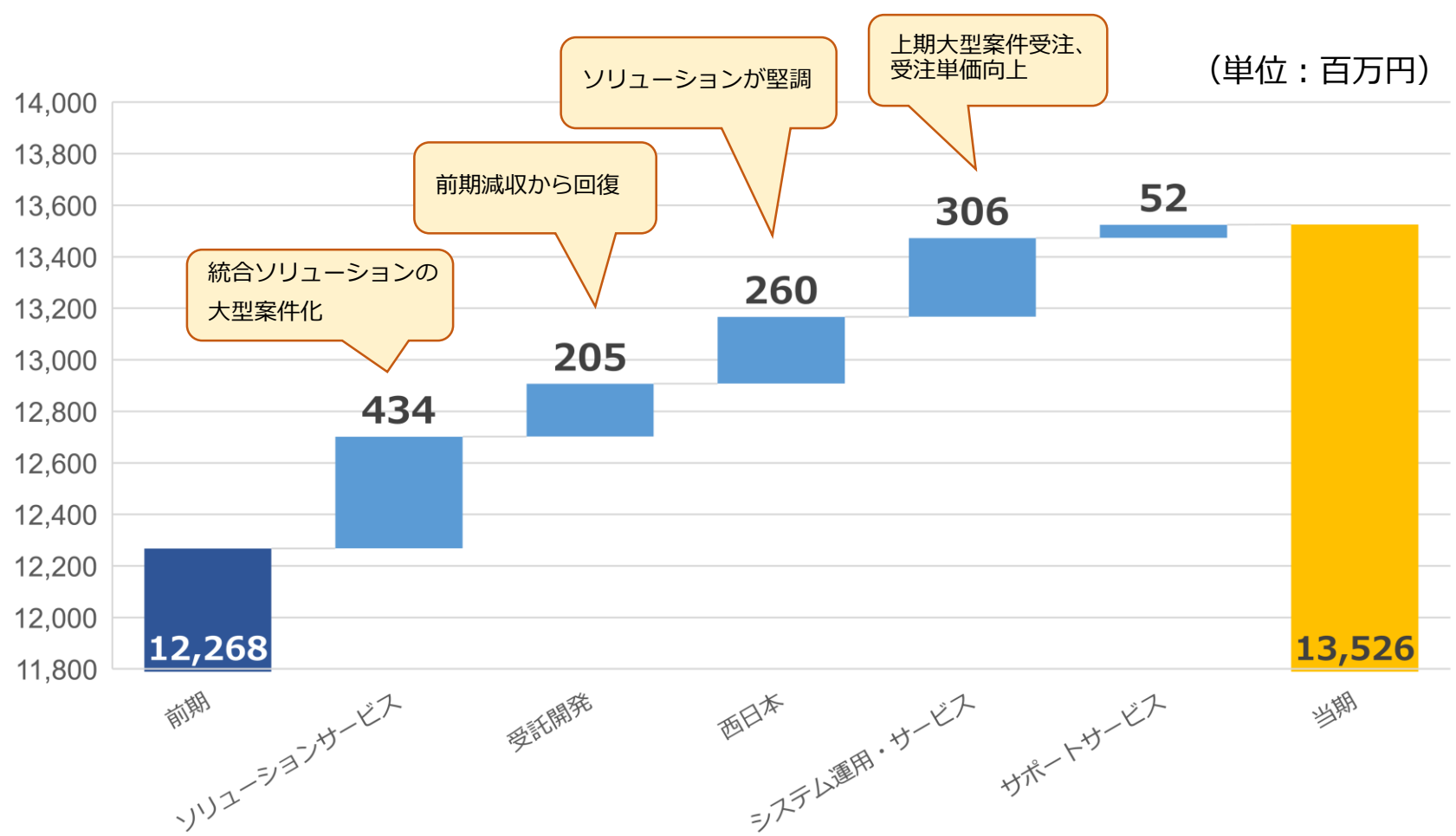
2018年度の伸長はP.3に記載の収益構造変化による。

純利益



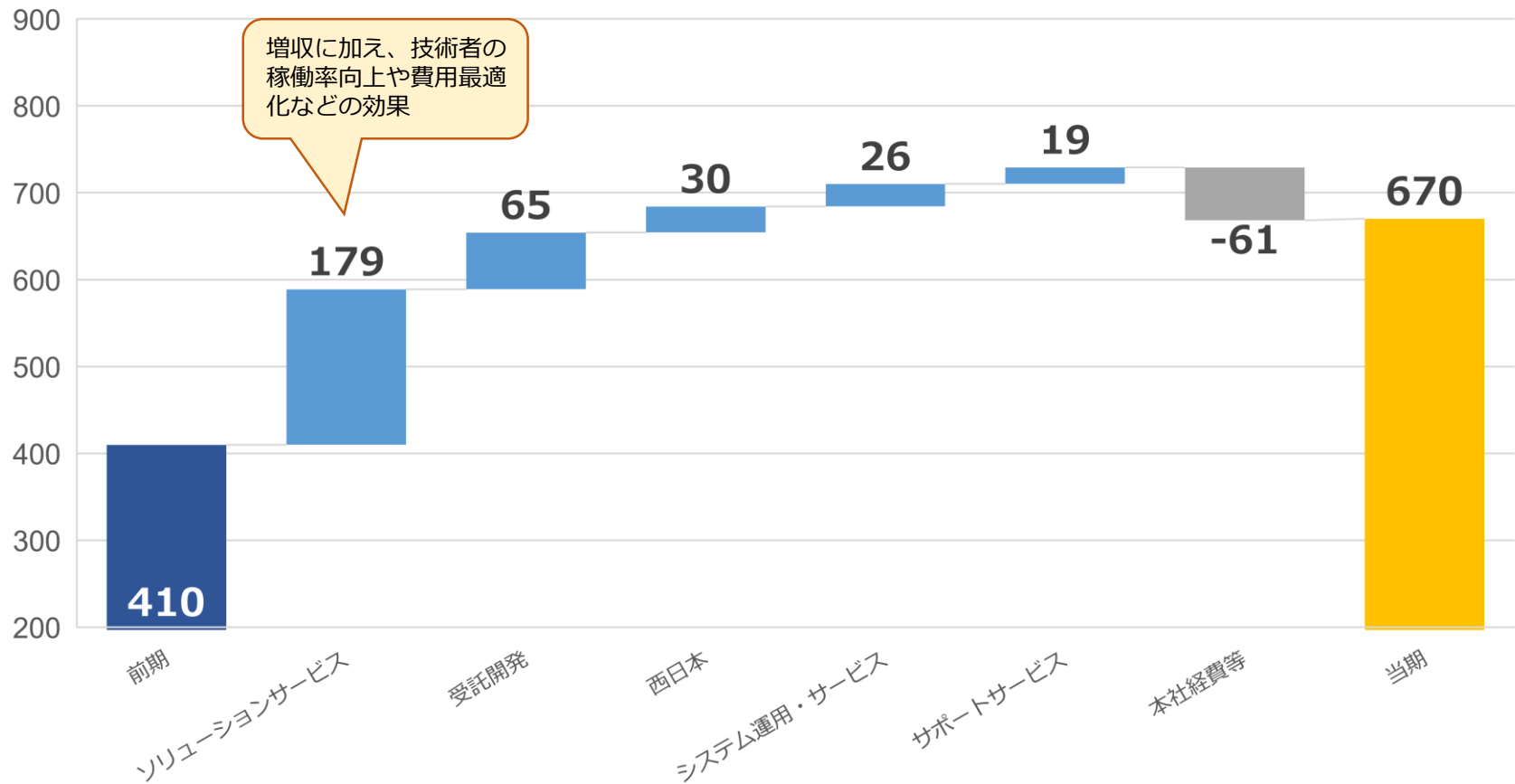
2018年度の伸長は営業利益の増加および法人税等調整額の計上による税負担の軽減。

連結売上高 前期比 増減内訳



連結営業利益 前期比 増減内訳

(単位：百万円)



2019年3月期 セグメント別売上高の概要

(単位：百万円、%)

	2018年3月期 実績	2019年3月期 計画値	2019年3月期 実績	前期比		対計画比		売上 構成比
				増減	%	増減	%	%
ソリューションサービス事業	3,018	3,500	3,452	434	14.4	▲47	▲1.4	25.5
受託開発事業	1,404	1,580	1,609	205	14.6	29	1.9	11.9
西日本事業	1,378	1,600	1,638	260	18.9	38	2.4	12.1
システム運用・サービス事業	2,049	2,400	2,355	306	14.9	▲44	▲1.9	17.4
サポートサービス事業	4,417	4,600	4,470	52	1.2	▲129	▲2.8	33.1
連結合計	12,268	13,500	13,526	1,258	10.3	26	0.2	100.0

■ サポートサービス事業

調査サービスの既存顧客からの受注が減少し、前期比で微増。

■ その他 4 事業

事業モデルの転換や旺盛な需要の取り込みにより、前期比 10~20% の成長。

2019年3月期 セグメント別営業利益の概要

(単位：百万円、%)

	2018年3月期 実績	2019年3月期 計画値	2019年3月期 実績	営業利益率 (%) ※	前期比		対計画比	
					増減	%	増減	%
ソリューションサービス事業	414	555	593	17.2	179	43.3	38	7.0
受託開発事業	267	320	332	20.7	65	24.3	12	3.9
西日本事業	138	170	170	10.4	30	21.8	0	0.0
システム運用・サービス事業	133	170	160	6.8	26	19.8	▲9	▲5.6
サポートサービス事業	198	210	217	4.9	19	9.9	7	3.7
本社経費等	▲743	▲790	▲804	-	▲61	-	▲19	-
連結合計	410	640	670	5.0	260	63.3	30	4.8

※ 連結子会社が運営する「システム運用・サービス事業」「サポートサービス事業」以外の3事業については、営業利益の算出にあたり、本社経費等の配賦を行っておりません。

■ ソリューションサービス事業の増益が連結業績を牽引

ソリューションサービス事業の営業利益率は前期 13.7% から 3.6 ポイント上昇

複数事業が前期実績を上回った中でも、特にソリューションサービス事業の増益が連結増益に寄与

貸借対照表の状況

(単位：百万円)

資産の部	2019年3月末	2018年3月末 増減額
資産合計	8,433	+907
流動資産	7,192	+746
現金及び預金	4,012	+528
営業債権	2,761	+246
固定資産	1,240	+160
のれん	0	▲93
ソフトウェア	275	▲92
投資有価証券	41	+37
繰延税金資産	296	+284

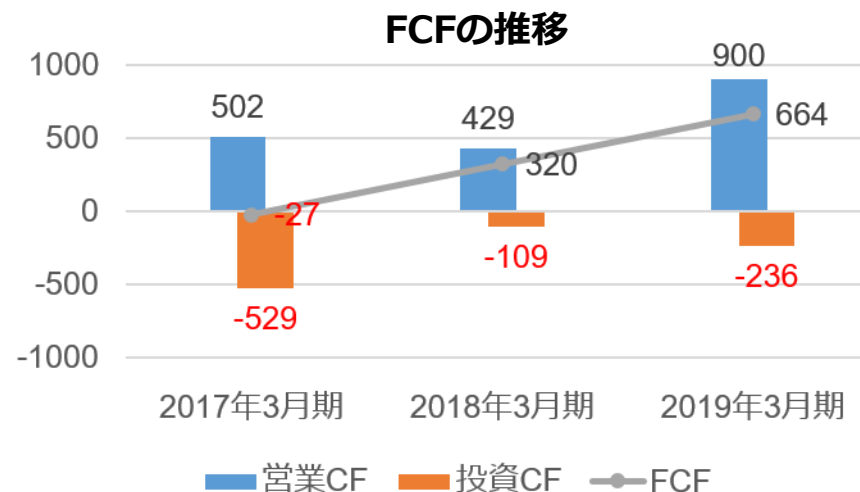
負債及び純資産の部	2019年3月末	2018年3月末 増減額
負債・純資産合計	8,433	+907
負債	2,571	+361
買掛金	671	+152
未払法人税等	178	+59
純資産	5,861	+546
非支配株主持分	40	+6
親会社株主に帰属する持分	5,821	+539

自己資本比率	69.0%	▲1.2pt
--------	-------	--------

キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	429	900	+470
税引前利益	436	581	+144
減価償却費及び償却費等	305	386	+81
その他営業活動	▲312	▲68	▲244
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲109	▲236	▲127
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲165	▲135	+29
現金及び現金同等物の増減額	155	528	+373
現金及び現金同等物の期末残高	3,483	4,012	+528
フリーキャッシュ・フロー	320	664	+343



2019年3月期 配当金

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
年間配当金	13円	15円	20円→25円
配当金総額	109百万円	124百万円	207百万円
配当性向(連結)	41.8%	40.8%	31.2%
当期純利益(連結)	267百万円	305百万円	664百万円

中間配当 0 円。通期業績予想は2019年2月に上方修正。
同時に配当金予想も 20円→25円に増配。

- 連結配当性向 40% 目標は維持。
但し、2019年3月期は繰延税金資産計上の影響により除く。



株式会社クレオ

本資料に記載される見通し、今後の予測、戦略などに関する情報は、本資料作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲でなした判断に基づくものです。しかしながら、現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生等により、本資料記載の見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の見通しのみに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控え下さるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であっても、本資料を無断で複写・複製、または転送などを行わないようにお願いします。